

宮城県

防災キャンプ推進フォーラム

～体験が“生きる力”になる～



災害に対して効果的な対応例や経験から学んだことを参考にした避難生活体験型の防災キャンプの実践発表から、青少年への体験活動を通した防災教育のあり方について参加者のみなさんと考えていきます。

基調講演の講師は、日本で唯一、防災を専門に学ぶ環境防災科をもつ兵庫県立舞子高等学校の環境防災科長 諏訪清二氏です。

青少年に対して先進的に取り組まれている防災教育の実践例と被災地でのボランティア実践をもとに、これからの防災教育についてお話していただきます。

【午前の部】 10:30 開会

基調講演 10:40～

「臨機応変の力を養う体験的防災教育」

講師 / 諏訪 清二 氏

兵庫県立舞子高等学校環境防災科長・教諭

【午後の部】

パネルディスカッション 13:00～

「体験活動を通した防災教育」

コーディネーター 麻生川 敦 氏 (多賀城市教育委員会)

助言者 諏訪 清二 氏 (兵庫県立舞子高等学校)

パネリスト 青山 修司 氏 (松島自然の家)

加藤 仁嗣 氏 (志津川自然の家)

佐々木健治 氏 (八乙女おやじの会代表)

鷲 敏之 氏 (ボーイスカウト仙台第37団隊長)

【諏訪 清二 氏】



1960年生まれ。兵庫県立舞子高等学校環境防災科長。

文部科学省「東日本大震災を受けた防災教育・防災管理等に関する有識者会議」「防災教育の観点に立った青少年の体験活動プログラムの調査研究会」など防災教育関連の委員を歴任。

東日本大震災以後、被災地での支援活動をはじめ、精力的に各地をまわり、これからの防災教育についての提言を行っている。

【日時】 平成25年2月7日(木) 10:30～15:00

【場所】 せんだいメディアテーク 7階 スタジオシアター

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1

電話 022-713-3171

【対象】 ●行政担当者 ●学校・教育関係団体の職員 ●PTA会員 ●野外活動指導者 ●一般希望者

【参加費】 無料

【定員】 150名(定員になり次第締切といたします。)

【主催】 宮城県教育委員会

【後援】 仙台市教育委員会 宮城県キャンプ協会 河北新報社 TBC東北放送

仙台放送局 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 Date fm



【お問い合わせ】 宮城県教育庁生涯学習課社会教育推進班 TEL 022-211-3654

防災キャンプ推進フォーラム プログラム

会場案内

【午前の部】

10:00 受付
 10:30 開会行事
 10:40 基調講演
 「臨機応変の力を養う体験的防災教育」
 講師： 諏訪 清二 氏
 兵庫県立舞子高等学校環境防災科長・教諭

11:50 午前の部終了
 ~昼食・休憩~

【午後の部】

13:00 パネルディスカッション
 「体験活動を通じた防災教育」
 14:55 閉会行事
 15:00 閉会



【会場までのアクセス】

●地下鉄利用
 仙台駅から泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車。「公園2」出口から徒歩6分。
 ●バス利用
 仙台市営バス仙台駅前29番のりばから「定禅寺通市役所前経由交通局大学病院」行き。メディアテーク前下車。約10分。

お申込みについて

●申込み方法

申込み期間 平成24年12月28日(金)まで
 申込書に必要事項をご記入の上、FAXで右記まで送付。
 〈必要事項〉お名前、住所、電話番号
 ※申込み期間内でも、定員に達し次第、締切とさせていただきます。また、定員に達した後に申込があった場合についてはたいへん申し訳ありませんが、お断りのご連絡をさせていただきますことを予めご容赦願います。

●申込み先

宮城県教育庁生涯学習課
 所在地 仙台市青葉区本町三丁目8-1
 電話 022-211-3654
 FAX 022-211-3697
 ※①申込書は必要事項をご記入の上、切り取らずにそのまま送信願います。

FAX申込書 022-211-3697

申込年月日 H 年 月 日

お名前 (代表者)	フリガナ	所属・(役職等)	▪ ()
お名前	フリガナ	所属・(役職等)	▪ ()
お名前	フリガナ	所属・(役職等)	▪ ()
お名前	フリガナ	所属・(役職等)	▪ ()

連絡先住所	〒 — ※複数でお申込の場合は、代表者の連絡先をご記入願います。		

電話	() —	FAX/e-mail
----	-------	------------

個人情報の取り扱いについて 本申込書にご記入いただく個人情報は、フォーラム出席者名簿の作成、フォーラムに関する参加者へのご連絡に利用いたします。他の目的に利用する際は、改めてその利用目的をご連絡いたします。

